



北村副知事 十三橋を視察

十一月四日夜、十三橋でライトバンが欄干を破り転落、三人が死
亡する事故を重視した北村副知事ら県土木部幹部約十人が、十一
月十九日現場を視察しました。

十三橋は老朽化がひどく、下流に新十三橋建設が具体化してい
るものの、財政事情の悪化から年間の予算額は極めて少なく、四十九
年度に取付け道整造成に着手、今年度ようやく橋脚に着工しただけ
で完工の見通しはつかないほどでした。

このため、村では早期完成を強く訴えてい
ましたが、そうした矢先の事故だけに関係者
にあつたえたショックは大きく、十一月十日に
は白川村長はじめ議会、商工会、学校関係者
が県庁を訪れ、北村副知事らに陳情していました。

これにこたえ、同副知事らが視察に訪れたもので、現場を見たあ
と橋のたもとでかけつけた村民約五十人と話し合い、来年度は一
億二千万円の予算を見込んでいたが、これに二億八千万円を追加、
約四億円を増やして来年度は上部工の一部に着手し、早期完成に努
力することを誓いました。

(関連記事二面に)

新十三橋 建設早め53年には完成

県・転落事故で計画見直す

十三橋は十一月初めにライトバンが転落、三人の犠牲者を出すなど、県内でも最も危険な橋として各方面から永久橋架け替え工事の促進が陳情されてきましたが、県は財政難から五十六年ごろ完成を予定していた。新十三橋を五十二年年度までに完成させる方針を打ち出しました。

運ぶ大型トラック、十三橋由小泊行きの大バスの運行など交通量が激増、いまでは木の橋げたの底が抜けるほど破損がひどく、三年前から三トン制限のオンボロ橋となりました。

三トン制限のオンボロ橋

十三橋は三十四年に完成した全長三百九十五メートルの県

内では最長の木橋で、西北両郡を結ぶ、夢のかけ橋ともてはやされてきました。しかし、交通の要衝として砕石ダンブカー、鮮魚を

後手に回る行政に批判

このため、村では早くから永久橋架け替え工事促進の陳情を続けてきましたが、

こうした失失、十一月四日夜、ライトバンが橋の欄干を破って十三湖に転落、三人の犠牲者を出すという痛ましい大事故が発生、このほかにも乗用車やトラックが転落した例は、表面に出なかつたものだけでもかなりの数にのぼっており、今回の事故を契機に後手後手と回る行政に批判の声が集っていました。

永久橋の建設は総工費12億円

県でも村の陳情を受けて北村副知事が現場を視察するなど、積極的な態度を見せるようになりましたが、「新十三橋」は現在の橋から下流百五十メートルの地点で、幅員十一・五メートルの二車線と一・五メートルの歩道、延長三百三十四メートルという鉄筋コンクリート製の構造。総工費は約十二億円を見込んでいま



転落事故のあと（11月19日）北村副知事ら一行10人が十三橋を視察した。

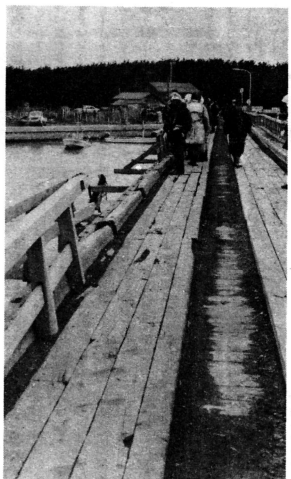
しかし、財政難ですっかり計画が狂い、完成は早くも五十六年ごろと見られていました。工事の進む具合も橋げたを支える下部工二基が出来ただけで、今年度末の進行率はわずか八・一％という低さです。

来年度予算は四億円の規模で

そこで、県では今回の事故を契機に建設計画の全面的な見直しを進めており、来年度の土木予算では最

現構は安全 第一に補修を

重点事業として予算を要求する方針を立て、予算規模としては今年度の八倍近い四億円を予定しています。県内に五本の長大橋がありはかの橋の建設に影響は出るが、十三橋は五十三年度に完成させたい意向を示しています。なお、現構は橋げたを全部ふさぎ、安全第一の補修を進めています。



11月4日夜4人を乗せたライトバンは欄干を突き破って転落、3人が死亡するという痛ましい事故となった。

低調だった衆議院総選挙

—前回を5.76%^低下回る—

投票率は73.06パーセント

衆議院議員総選挙と最高裁判所裁判官の国民審査は、十二月五日に投票が行われました。

一方、最高裁判所裁判官の内閣審査の開票結果は、有権者の出足が、関心の低さを思わせました。午後五時になっていくぶんも返りました。

開票の状況は二千九百九十人の投票数のうち、有効投票二千八百八十票、無効投票は十四票、各補者の得票率は、つぎのとおりです。

津川 武一 二百五十七票
こしや政一 三百七十七票
竹内 肇一 七百三十八票
田沢 吉郎 八百 八票

選挙管理委員がきまりました

委員長に三上敬司氏

十一月七日で、四年間の任期が満了になった村選挙管理委員会委員の後任をきめる選挙が、十一月に開かれた臨時議会で行われました。

議会での選挙の結果、相

れた初委員会では、互選の



三上委員長



木村委員



古川委員



佐藤委員

内の古川長光(60)、脇元の三上敬司(43)、相内の佐藤廣治(70)、太田の村栄(67)の四氏が選任されました。

また、十一月九日開かれた初委員会では、互選の結果、委員長に三上敬司氏、職務代理人に木村栄氏がそれぞれ選ばれました。

なお、補充員はつぎのとおりです。

▽藤田礼造(46) 磯松純一(61) 相内▽元元清藏(44) 磯松

五十九人がめでたく成人に

式典は十五日・相内児童館で

一月十五日は成人の日。村内で、ことし一年間のうちにめでたく二十歳に達する人は、五十九名内、男は三十一名、女二十八名です。これらの人を式典に招待するよう案内状を送りましたが、名簿からもれているかたがありましたが、教育委員会へ連絡してください。該当者は昭和三十一年四月十六日から昭和三十三年四月一日まで生れた人です。

なお、式典は一月十五日午前十時から相内児童館で行いますが、服装はできるだけ簡素にしてみんなが楽しく参加できるようにしてください。成人式へ出るために多額の出費をしないようにしたいものです。

成人者名簿

(カッコン内世帯主)

相内・桂川・太田 (男17・女11)

- 三和 広正(正明)
- 村山 秀基(基)
- 佐藤 文男(正志)
- 工藤 美保子(鉄之助)
- 三浦 美智男(正男)
- 米谷 都志子(秀雄)
- 佐藤 綾子(哲也)

三和 浩子(貞三)

猿賀 清治(勝雄)

一戸 俊一(本人)

吉田 照子(梧)

山田 満(勝明)

山口 敏彦(定一)

三浦 英夫(直義)

三浦 秀治(直作)

柏谷 久美子(利美)

成田 英恵(秀雄)

小野寺 とき子(留吉)

奈良 恵子(則吉)

奈良 睦英(光男)

奈良 雄二(幸雄)

丸山 敏(与七)

奈良 路平(重藏)

丸山 勝則(長吉)

木村 勝子(元行)

佐藤 忍子(芳之丞)

十三 三(男5・女8)

山本 克秋(治三郎)

本庄 奈美野(珍雄)

本庄 博之(栄造)

秋元 美津子(直衛)

中島 成樹(成雄)

工藤 頂子(兼次)

堺 紀子(ツミ)

宮崎 清吉(清吉)

本庄 淳介(勉)

浜田 恵子(三郎)

新岡 咲美子(清)

白川 松枝(治)

脇元・磯松 (男9・女9)

葛西 淳子(敬太郎)

工藤 千枝子(一敏)

三上 修司(光雄)

山田 雅治(伝)

村上 佳子(浅太郎)

和島 洋子(定義)

萬谷 邦彦(肇)

小田 桐(深恭一)

櫛引 愛子(由雄)

葛西 愛子(利雄)

藤引 愛子(由雄)

山田 浩二(勇藏)

山田 俊幸(榮)

山田 由美子(由)

小寺 猛夫(繁則)

白川 一紀(多藏)

藤田 隆男(勝子)

藤田 隆男(勝子)

を捨てて不法投棄のゴミ

告発する

ゴミ捨て場のようないくつかのゴミの山



ゴミ捨て場ではありませんという立札も全く無視され、ゴミは増えるばかりです。

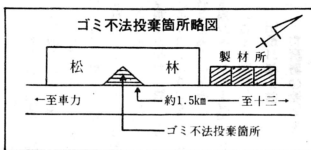
十三地区の南はずれ製材所のある地域から約一・五キロ、道路右側の空き地にゴミが山をなして捨てられています。

この場所は広報七月号でもとりあげましたが、その時点にくらべゴミは約五倍にも増え、あたかも「ゴミ捨て場」を思わせるような「ゴミの山」になっています。

「松林はゴミ捨て場であ

十三部落南はずれ

附近一帯は松林に覆われていますが、ゴミの捨てられている所は、道路沿いから少し引つ込んでいる、空き地のため、嗜好のゴミ捨て場？になっています。が、段ボール箱、古本、廃ビニール、ポリエチレン、空き缶、鉄屑をはじめ、テレビ、ネコ車等の粗大ゴミまで捨てられています。



りません」という立札も全く無視され、ゴミは人間サイズのものがまみれに捨てられ、そこには良心も道徳心も影をひそませ、ゴミの不法投棄捨ては大手を振ってまかり通っています。

「この誰れが捨てるのか、わざわざ車でゴミを運んでくるのは誰れなのか。見方はいろいろありますが、人目をかけて車でごっそり組のしわざに違ひありません。

週一回のゴミ収集ではどうにも処理に困って」というかたもいるかも知れませんが、だからといって所かまわずゴミを捨ててもいいという法律はどこにもありません。

収集で余ったゴミは、村営ゴミ捨て場へ運んでください。距離的にはそれほど差がないはずですが、春先は雪が消え、規定公園の名に恥じないきれいな環境にしたいものです。警察でも監視の目を光らせ、不法投棄をびしびし取締るといっています。

隣の人たちでは、いよいよ隣村(車力)の人たちということになり、行政区域を越えたゴミの不法投棄には腹が立ちます。

あのままでは、雪溶けの春が思いやられるし、規定公園としての美観がそこ定まれません。



十三地区の人たちは捨てはるはずがないし、

住民の声

調査して処置を:



道路沿いの松林 一帯は、八月にPTAや婦

人が清掃し、きれいにしたはずなのに、またしてもゴミが捨てられているとは驚きました。

捨てられているゴミの内容から考えて、車力村、栗山あたりの心ない人たではないかと思えます。十三地区の人たちはわざわざあそこまでゴミを運ばないし、捨てはるはずがありません。よく調査して、嚴重な処置をのぞみます。



ゴミの種類もテレビ、ネコ車などをはじめ、段ボール箱、古本、台所ゴミまで捨てられています。

年末の交通安全運動にご協力



事故をなくして

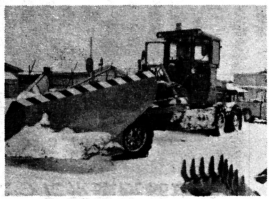
明るいお正月を

交通事故はいまや大きな社会問題となつています。
 カラスの鳴かない日があつても、交通事故が新聞にのらない日がないほど事故が起きています。
 とりわけ、あつたらしい年末には、急激に増えるのが特徴です。
 ドロボーや傷害などの一般犯罪にくらべて交通事故に対する罪悪感が薄いのも多発の一因で、運転者や歩行者の自覚が改められてまわれるところで。
 ところで十六日から三十日まで年末の交通安全運動がくり広げられています。
 この運動はとくに、酒飲み運転の追放をかかげ、年の暮れに不幸な交通事故を合わぬよう呼びかけています。
 酔っぱらつて車のハンドルをにぎるといふことは常識で考えられないことですが、酒を飲んだら乗らない、乗せない、運転するときは飲まない。の三つをそれぞれの立場で守ればよいことです。
 飲酒運転は酒量に関係なく、すぐ逮捕です。

除雪作業をスムーズに

●青空駐車はやめましょう

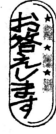
いまのところ積雪はありませんが、いつ、大雪になるか予想つきません。
 そこで、村では早くから除雪計画を立てて、冬の交通確保に萬全を期すこととしていますが、除雪は、交通を確保するばかりでなく、防火、防災、保健衛生活動に支障のないようにするためです。すなわち、除雪作業がスムーズにできるような協力をお願いします。
 ▽除雪作業は、交通量の少ない早朝に行われますので青空駐車は絶対しないでください。
 ▽除雪作業は右側走行しながら、除雪作業を行う場合がありますから、黄色回転灯を燈火した除雪車を見たら除行してください。
 ▽除雪後の道路に雪をかき上げないでください。
 ▽除雪車が作業中の場合は三十メートル以内に近寄らないでください。
 ▽路上で自動車故障し、運行できなくなつたときは目じるしに赤旗をたててください。
 ▽除雪作業によつて事故が発生したときは、すみやかに役場建設課に連絡してください。



除雪車は整備も終りいつでも出動OK。

声

要望、企圖、意見、ご意見を、企画、苦情などありましたら、室宛お送りください。



十一月号のこの欄で脇元の一主婦のかたからお尋ねの「財産区有地使用について」にお答えいたします。

「財産区有地使用について」

財産区の財産の貸付け、売却
 いは、村の財政主管課の指導のもとに適正な使用料や払い下げ価格を定め、貸付け、売却契約を締結して行つており、ご指摘のような一部があられた人達のために財産区は連
 用されているものについては現在調査中であり、適当な処置をとるつもりでございます。
 なお、財産区有財産を必要なたは、財産区へ申請していただければ、目的、必要度を考慮、協議のうえご希望にそえるよう願っています。お気軽にご相談してください。
 今後とも当財産区に対してよろしくご協力くださるようお願いいたします。

脇元財産区管理会長 藤田 弥男 造

こども

学園だより

秋は勉強とスポーツの季節でした。そして、文化の日を中心に各校でいろいろな行事がありました。脇元小学校はことして百周年を迎え、十一月三日、盛大に記念式が行われました。今回は、その中からの話題と作品を掲載いたしました。

脇元小学校に
「俵谷文庫」

脇元小学校の百周年を記念して、卒業生二人から同校に文庫が贈られ、放課後の図書室は読書するよい子たちでいっぱいです。その一 俵谷佐二先生（60）は昭和二年度の卒業生ですが、脇元はじめ郡内各校で教職につき、尾別小学校長を最後にことして三月退職しました。先生はこれまでお世話に



俵谷文庫（上）と和島文庫（下）で読書するよい子たち！

の百周年に五万円を贈り、「和島文庫」ができました。学校でも読書する子どもたちが増えてきました！と大喜びです。

百周年記念碑は
「誠心独立」

なつたご恩返しに！と五万円を母校に寄せ、「俵谷文庫」ができました。また、先生はこれからも毎年、五万円ずつ同校に贈ることにしています。その二 和島絹子さん(23)は昭和四十年年度の卒業生ですが、今春大学を卒業し、就職しました。和島さんは大学を終え就職できたのも小学校時代に基礎的な勉強が出来たおかげと、母校

脇元小百周年記念碑は校舎の前に建っていますが、碑文「誠心独立」は、野呂隆昌校長の揮ごうによるもので、脇元小の子どもへへの思いをこめて学校の経営方針から選ばれました。微力でも誠意もつて、事にあたったり、自らをたえ、世につくす有能な人間に育つように！との願いがこめられています。



校舎の前にどっかと腰を据えた記念碑

清野君(十三小)見事一級に



珠算検定試験

第四十四回商工会珠算検定試験は、十一月二十一日行われました。各校から百二十四人が参加し、腕をふるいましたが、合格者は七十五人にどまりました。

▽一級 清野君(十三小)

▽二級 成田容子(相内小) 奈良一仁、丸山靖子、奈良美恵子(太田小)

▽四級 浜田隆士、福島育子、小倉昌子、豊島真紀子、安田柳子、松田美粉、中井剛、福井慶太、矢本秀子、相川淳子、蒔田伊津子(十三小) 葛西桂子、山田仁美(脇元小) 三浦典子、木津谷英佐子(相内小) 奈良則子、青山勝信(太田小) 五級 近藤藤子、内藤富士子、相川優子(十三小) 橋引真由美、竹谷裕子、櫛引藤彦、竹谷博美(脇元小) 石藤千恵子(相内小) 丸山紀子、土岐美智子、木村英

子(太田小)

▽六級 若山由香利、渋谷晚美、久保田つみ(十三小) 山田栄一(脇元小)

成田祐子、成田靖子(相内小) 奈良真由美(太田小)

▽七級 三橋嘉津澄、福島清樹、高橋ゆかり、相坂孝弘、浜田直美、相川章子、木村知和子、梶浦千可子、松江希子、木村加代子(十三小) 高橋恵(脇元小) 佐藤八重子、石戸谷淳子、三和綾子、三和清子(相内小)

▽八級 新聞吉昭、古川郁子(十三小) 竹谷光昭、秋田幸恵、葛西新子、工藤時雄、竹谷尚敏、坂本浩倫、成田新聞敬章、坂本浩倫、成田卓哉(脇元小) 小笠原孝子、成田和雄、高橋真津藻(相内小) 奈良一鶴、奈良久美子、山本春仁、木村昭彦、下沢伝、奈良裕喜(太田小)

文芸



一日の苦勞をあつめた肩の凝り
ほめられて一株わける垣根ごし
妻の座の白き匂わす割烹着
薬草全科机上の友で妻といふ

俳句

枯山脈雲というもの映に湧く
山里に川こうとうと薄氷
百万遍百日紅の部落に入る
雪清浄石仏は地に笑み続く
北風吹くや印結ばるる二本仏

川柳

父異郷落葉の季節をまた迎え
脇元野呂隆昌

税のはなし

1. 自動車税を納めるとき、その「納税証明書」は車検のさい必要ですから、常に検査証と一緒に保管してください。
2. 登録住所と現住所が変わったときは、速やかに検査証の住所変更手続をとってください。
3. 自動車をもたなくなったときは譲った人へ「移転登録」をしてください。また、廃車したときも必ず「まつ消登録」をしてください。この手続をしないでおくと、その後、いつまでもあなたに課税され、納めなければなりません。
4. 「したどり車」に出したり、他人に「まつ消」を依頼したときは、陸運事務所の登録を確認してください。
5. 「まつ消登録」には検査証とナンバープレートが必要ですから必ず保管を忘れないでください。以上、自動車ををお持ちの方は上記についてご注意ください。

自動車税と納税証明書について

なお、手続は本人自身で行うのが立前ですがあなたが代って、手続きや相談に応じてくれるところは、「西北五自家用車協会」電話、五所川原5局2854番、住所は五所川原市大字湊字船越332-1があります。

短歌

空と海澄けあう暮色の水平線
影絵のごときき行、船速し
時折りをアラレに打たれ霜月る
余命短き花々ゆれる
はるぐと旅来し白鳥浮く湖の
水の面に輪えがき師走の雨ふる
岩木嶺に冠雪ありて幾日経ち
津軽の里は干菜つるして
街並みは歳末商戦渦巻きて
此の年も又暮れゆかんとす

脇元 葛西美代

連載

★村民ひろるば★

対話の時間をふやそう

脇元・公務員 石岡一衛さん(40)

現代人は非常に対話が少ないといわれています。よく雑誌や新聞で家族同志の対話の少なさ引き合いに出され、夫婦でも親子でも一日の対話時間は五分か十分しかないといわれています。実際、私たちの家庭のことを考えてみると、そんな気がしないでもありません。テレビが日常生活に密着するようになつてからその傾向が強くなつたようですが、家庭でも職場でも常に対話でも職場でも人間関係をうまく保ちたいものです。どんな方法でもいい、気軽に話し合える機会をもちたい。



十三湖を沈殿湖にしないで

十二、漁業 若山善二さん(40)

岩木川を主体とした各河川の終着、十三湖はいま、沈殿湖に変わろうとしています。四季のほとんが濁水で、いつもきれいな湖水だったと痛感しています。

出水になると塵芥と泥流が定着し、シジミ漁をはじめとする内水面漁業に大きく影響し、漁民の経済状態は年毎に悪化しています。また、農業などの流出による湖水の汚染も



見のがすことのできない問題だと思えます。この際、各河川の本体化を進め、日本海への直接放流をできないものだろうか。

移動採血車による献血のお知らせ

移動採血車による献血を下記の日程で行います。万一に備えて、一戸一人は献血にご協力ください。
献血できるかたは16歳から65歳までの男女です。

とき	じ かん	と ころ
1月11日	午前11時～正午	太田生活改善センター前
	午後1時30分～2時30分	相内児童館前
1月12日	午後2時40分～4時	市通堂林書前
	午前9時30分～10時30分	協元公民館前
	午前10時40分～11時30分	磯松公民館前
	午後1時30分～2時30分	十三公民館前

農業用軽油免税の申請を

昭和52年に使用する農業用免税軽油の申請受け付け日はつぎのとおりです。

- ◇受付期日—12月20日から1月31日まで
- ▷受付場所—五所川原県税事務所

●申請に必要な諸用紙は農協、石油製品販売店にあります。

●免税証の郵送料として120円の切手をそえて、農協または石油販売店を経由して申請してください。

●受け付け期日は、県税事務所所で受けつける期日ですから、それ以前に農協または石油販売店へ申請書類を提出してください。

なお、不明の点がありましたら、五所川原県税事務所軽油引取税係へおたずねください。(電話5—2549番)

工業統計調査にご協力を

—12月31日現在・製造業が対象—

12月31日現在で製造業の調査が行われます。

これは通産省が統計法にもとずいて行う工業統計調査です。製造業の本社、本店について調査します。

税金など、申告者の不利益になるようなことは絶対ありません。調査員が訪問したときは、よろしくご協力ください。

印鑑証明の請求には委任状を

印鑑証明書をよその人に請求させるときは、委任状がなければ交付できませんが、委任状は二人の保証人が必要です。

また、保証人の印鑑は実印を使っていただきます。

役場の年末勤務は28日まで

年の瀬はなにかとあわただしいもの、印鑑証明や戸籍簿・抄本の請求や納税する人などで役場を訪れる人が増えます。

ご用のかたは早目においでください。役場は28日が「ご用納め」で午前中です。

新年は1月4日が「ご用はじめ」ですから、事務が開始されるのは5日からになります。

身障者職業訓練校入校の案内

願書受け付けは2月15日まで

身体障害者職業訓練校(弘前市緑ヶ丘町)の学生を募集しています。障害の重い軽いにかかわらず職場で一人前に活躍するには、職業についての専門的知識と技能を身につけることが必要です。

(募集科目と人員)

- 光学ガラス加工科 10名 男女 1年間
 - 和裁科 10名 男女 1年間
 - 製版印刷科 10名 男女 1年間
- (応募資格)

身体障害者(肢体不自由、聴覚障害者、言語障害者)で1年の訓練に耐えられる者。

義務教育修了又はこれと同程度の学力のある者。たがし、伝染病、精神病、てんかん性疾患のある者は応募できません。

(入校の手続)

公共職業安定所に入校願を提出し、入校の指示を受けてください。

(願書受付期間)

11月1日～2月15日

機能検査 2月7日午前9時30分

面接日 3月12日午前9時30分

合格発表 3月18日(本人に通知)

(入校中の特典)

①授業料は無料

②訓練手当1カ月5万円支給する。

くわしいことは福祉事務所または役場民生課へお問い合せください。

緊急の場合一時的に施設へ

入所できる重度身心障害者

在宅している重度心身障害者を介護している保護者が、病氣、事故、出産等により介護できなくなったとき、一時的に施設に入所できるようになりました。

入所できる人 特別児童扶養手当または障害福祉年金の一級に該当する重度心身障害児(者)、重度精神薄弱児(者)、重度身体障害児。

入所できる期間 7日以内。やむを得ない事情があるときは、あと7日のばすことができます。

申し込みは民生課社会福祉係へどうぞ。

村史資料館(中巻)をお求めください

村史資料館中巻は、東日流外三郎誌を収録したものです。十三湊の歴史をひもとく重要な文献として、県内外の関係者から高く評価されています。

中巻の頒布価格は普及版3,000円、面入り版3,500円。お求めになりたいかたは村史編さん委員会(役場企画室)でお求めください。今年度中には、下巻も刊行されます。

お知らせ

お知らせ

岩木嶺の眺望に見とれた松陰



碑は十三湖畔に建てられています。真宗集会所に保存されています。

嘉永五年（一八五二）、吉田松陰は海軍国防視察のため津軽を訪れました。中里へ着いたのは同年三月四日のことでした。

松陰は同日、小泊を経て竜飛へ向うため中里を発ち、途中、今泉の七平峠「さわら」の坂で休息しました。

このあたりからの岩木山の眺望はみごとだが、とりわけ湖面に映える岩木嶺の美しさに、松陰はしばし見とれたといえます。このあと、松陰は小泊を経て算用師に抜け、竜飛に足を踏み入れました。

碑は「青雲の志」に燃えていた本村十三の小倉常吉氏をはじめ津島文治、佐々木嘉太郎氏ら北郡の有志が昭和六年五月、十三湖畔に建立しました。揮ごうは徳富蘇峰の筆になるのですが、蘇峰が揮ごうした松陰記念碑は全国で鎌倉・瑞泉寺・鎌子・川口神社と十三湖畔の三カ所だけだといわれます。

現在の碑は中里町の下山正夫氏（故人）が揮ごう、複製して昭和三十九年十月、建立されたものです。

吉田松陰遊賞の碑



⑧



多治見の通吾みを手に村山さん(右)と渋谷さん

米寿者に記念品贈る

簡易保険 村山さんら三人に

郵便局では簡易保険事業の一つとして、ことしもめでたく米寿を迎えてきた人たちに記念品を贈りました。

本村では、相内地区の村山正三さん、渋谷ミさん、十三地区の古川リワさんの

三人、ともに明治二十一年生れで八十八歳。明治、大正、昭和の三代を生き抜いてきた人とは思えぬほど元気で、「長生きおめでとうございませう。いつでもお逢いしましょう。」と相内郵便局長からはげされ、多治見の湯呑みが手渡されました。

この記念品の贈呈は四十四年度から行われ、簡易保険事業に協力した人たちの米寿を祝っています。

編集室から



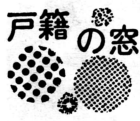
○昭和五十一年も残すところあと十日、なんともあわただしい年の瀬となりまして。振り返ってみればことは、村議会議員の選挙に始まり、衆議院議員の選挙に終った一年でした。

○これにしても世は口ブキド汚職でにぎわい？ ビーナッツやビーズが話題となり、「知らぬ」存ぜぬ「記憶にありません」などの日常語がことのほか流行した年でした。

○さて、広報も今号で百二十一号をがそえました。が、毎月々の発行がやつと連続で、ことしにもまた定期発行日を守れないことがしばしばでした。

○！それでもうにか、一年をしめくくることができたのは、みなさんの大きなご協力があったからだと思います。どうもありがとうございます。来年もよろしくお願いたします。どうぞよいお年をー。

- お誕生
- 葛西しのぶ(磯松 浩二)
 - 中野 朝美(十三 進)
 - 成田 正洋(脇元 昭則)
 - 小寺 盛巳(相内 敏)
 - 奈良 桐人(十三 聖一)
 - 佐藤那穂子(相内 二郎)
 - 鳴海 秀朗(相内) 登



お誕生

- 二結婚
- (木津谷清蔵(相内) 中村レイ子(木造)
 - 青山 裕一(脇元)
 - 岩田 京子(群馬)
 - 三和 豊房(相内)
 - 三浦美枝子(東京)
 - 相川 文夫(小泊)
 - 大澤けい子(十三)
 - 藤 哲(岩手)
 - 葛西 重信(磯松)
 - 長田美恵子(神奈川)
 - 横山 徹(岐阜)
 - 塚 佳子(十三)

- おくやみ
- (三浦 金蔵(相内) 市川ちう子(山形)
 - 岩藤 幸雄(福島)
 - 伊藤 照江(相内)
 - 川口 秀樹(相内)
 - (長谷川文字子(小泊) 葛西 善博(脇元)
 - 田中はつ美(板柳)
 - (長利 敏幸(磯松) 山田 俊子(脇元)
 - 奈良 明典(五所川原)
 - (三上 信子(相内) 成田 武(脇元)
 - 山田 民江(滋賀)
 - 山内桃太郎(相内) 89歳

○！それでもうにか、一年をしめくくることができたのは、みなさんの大きなご協力があったからだと思います。どうもありがとうございます。来年もよろしくお願いたします。どうぞよいお年をー。

(Y・K)